

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	日本アルプスフェス 2016
事業主体 (連絡先)	日本アルプスフェス実行委員会 (事務局：塩尻市役所産業振興事業部ブランド観光商工課内)
事業区分	(8)、(6)
事業タイプ	ソフト
総事業費	11,790,059 円 (うち支援金：4,800,000 円)

事業内容

中信4市で設置した実行委員会が主催し、愛知県名古屋市の名古屋テレビ塔下でワインや農産物などの地域産品を活用したPRイベントを開催しました。

中信地域を県外の方にも分かりやすく「まんなか信州」と言い換え、会場全体を3つのテーマ「朝市(物販)」、「うまいもん食堂(飲食)」、「ワインと地酒」に分け、それぞれのブーステントにおいて、信州の特産物や魅力をPRしました。

また、新たな試みとして、中京圏の主婦層が購読する新聞媒体と連携し、「読者限定特別体験プラン」を企画しました。



【朝市(物販)の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① ワイン、日本酒、地ビール、りんご、ぶどう、そば、山賊焼、ジビエ、その他新鮮野菜・果物等の地域産品や地域の新ブランドを、生産者による対面販売で行い、来場者へ生きた情報を提供しながら消費の喚起ができました。
- ① 中信4市のワイナリー、酒蔵のほとんどの地酒を1つのブースにまとめ、飲み比べができるように配慮したところ、ブース来場者の半分以上の方が2杯以上を注文しました。また、新聞媒体との新企画により、普段お酒を飲まない方や30代~40代の主婦層に信州の地酒をPRできました。このブース単体売上昨年は154%でした。
- ② 当日パンフレットに、後日中信4市へお出かけた際に使える特別クーポンを付帯したところ、H29年2月時点で35名以上の利用があり、観光地への誘客効果がありました。

来場者数合計 22,500 人 (昨年比 125%)
全体売上合計 3,777,000 円 (昨年比 128%)

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

元気づくり支援金継続事業の3年目にあたるため、本事業については一旦終了となります。今後は、ナガノワインフェス in 名古屋など、長野県名古屋事務所の後援している事業へ積極的に参加し、継続して中京圏の信州ファンづくりに寄与していきます。

【目標・ねらい】

- ① 地場産品の消費拡大
- ② 地場産品の魅力PR
- ③ 広域的観光誘客

※自己評価 【 A 】

【理由】

- ・費用対効果を検証し、新企画を取り入れたりなど効率の良い告知を行うことでイベント誘客の効果が得られました。
- ・イベントを開催して終わりではなく、イベント後にも中信4市へ訪問してもらえるよう工夫をしたことで、効果を得ることができました。
- ・中信4市の特産品にこだわらず、中京圏から見た「信州」を研究し、訴求できました。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある